

【自立生活がいいよね！ - 導入編】

知的障害者の自立生活についての声明文プロジェクト企画
2018. 10. 20学習会

「知的障害のある人の自立生活の実際と展望」

渡辺琢さん（日本自立生活センター）

&

知的障害者の自立生活実践に向けてのワークショップ

日時 2018年10月20日（土）
13:30～17:00

会場 東京大学駒場キャンパス
KOMCEE East K214

定員 1部 100名 / 2部 10名

参加費 【1部 500円】
【1部・2部 参加1,500円】

情報保障：手話通訳あり

主催 知的障害者の自立生活についての声明文プロジェクト
協力 東京大学教養教育高度化機構国際連携部門国際機関プログラム
精神障害当事者会ポルケ

プログラム

受付 13:00~

■1部 13:30~15:30

導入として「自立生活声明文について」 中村和利さん (NPO法人風雷社中)

講演「知的障害のある人の自立生活の実際と展望」+「身体/知的の区別はもう古い!?(仮)

講師 渡辺琢さん (日本自立生活センター)

1975年名古屋生まれ。

京都大学大学院文学研究科修士課程修了 (西洋哲学史専修)。

2000年、日本自立生活センター (JCIL・京都) に介助者登録。

2004年、JCILに就職。

京都市における24時間介護保障の実現に尽力。

2006年、仲間とともに

「かりん燈~万人の所得保障を目指す介助者の会」を結成。

現在、自立生活運動の事務局員、介助派遣部門のコーディネーター、ピープルファースト京都の支援者として活動中。

著書に『介助者たちは、どう生きていくのか』(生活書院、2011年)。

・自立生活スタートアップガイド 櫻原雅人さん (NPO法人はちくりうす) の説明

・会場質疑 コーディネート 田中恵美子さん (東京家政大学)

・まとめ 鶴田雅英さん (東京コロニー 大田福祉工場)

■2部 15:40~16:40

『知的障害者の自立生活実践に向けてのワークショップ』

内容：少人数のグループワークを通し、実践していくためのヒントと取り組みのキッカケ作り

対象：実際に知的障害者の自立生活に、自分の活動する地域や団体で取り組んでみたい方

・コーディネーター：田中恵美子さん 鶴田雅英さん

・情報提供：渡辺琢さん、櫻原雅人さん

申し込み&お問い合わせ

QRコードからHPの申し込みフォームで、申し込み下さい



Mailの場合は下記項目を明記の上、jirituseimei@gmail.com

- 名前
- メールアドレス
- 所属
- 1部のみ参加 OR 1部・2部 参加